

		E Z - W I N総合評価シート				23.7.15 (土) 函館1 1 R G3函館2歳S 芝1200m 15:25																
間隔	総合評価点数	予想印	枠番	馬番	馬名	性別	負担重	予想人気	相対指数	道悪血統	最終調教評価	馬喰調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	早熟牝系評価
5	38	○	1	1	美)スカイキャンパス	牝2	55	3	A	注			1,1			0	43	50	横山武	武井亮		BA
5	39	▲	2	2	栗)ロータスワンド	牝2	55	4	B	△			1,4			20	67	28	藤岡佑	中竹和		AA
3	18		2	3	栗)チークタイム	牝2	55	14	B				2,2			3	29	1	和田竜	鈴木孝		
3	40	★	3	4	美)タヤスロンドン	牡2	55	13	A	注			2,2			0	123	1	丹内祐	岩戸孝		BA
2	18	×	3	5	美)ナスティウエザー	牡2	55	6	A	注			1,1			0	0	38	富田暁	加藤征		砂
6	37		4	6	美)バスターコール	牡2	55	2	B				1,7			47	99	39	C. ル	田村康		B
3	28	×	4	7	美)クールベイビー	牝2	55	7	A			A	3,1			8	49	8	佐々木	矢野英		
2	15		5	8	美)カレンナオトメ	牝2	55	15					11,2			3	29	1	黨弘人	小野次	展	
2	29	☆	5	9	栗)ナナオ	牝2	55	8	C	△		AA	2,1	4,2		11	67	8	西村淳	小栗実		
2	21		6	10	栗)アガシ	牡2	55	11					4,1	6,7		11	53	8	武豊	庄野靖		
4	25	×	6	11	栗)コルルディ	牝2	55	12	B	△			1,6			13	118	8	鮫島克	高柳大		B
3	40	◎	7	12	栗)レガテアドール	牡2	55	10	C	注		A	4,1	6,6		0	300	8	斎藤新	吉田直	R	A
4	41	△	7	13	栗)ベルパッション	牝2	55	1	A	注			6,3			0	0	67	松田大	西園正		AA
2	23		8	14	栗)ルージュレベッカ	牝2	55	9	A	注		A	1,2			8	49	8	横山和	昆貢		
4	26	×	8	15	栗)ゼルトザーム	牡2	55	5	B	△			4,1			36	93	38	浜中俊	加用正		

函館2歳Sと言うレースはJRAで最初に行われる2歳重賞です。

そのため、レースレベルは1勝クラスと変わりがなく、牝系ファミリーの質や格よりも、仕上がりの早さが重要になります。

このレースで好走した馬のほとんどが、その後のレースで活躍出来ておらず、完成の早さと引き換えに成長力を犠牲にしたような成長曲線を牝系から受け継いでいます。

要するに「ここが最後の活躍」になるような馬を探すことが馬券的中へと導いてくれる訳でございます。

また、今日の函館は、発走時刻まで雨が続く予報で、降雨量も50ミリを超える予報になっております。

恐らく、重～不良馬場での開催となりそう。

洋芝、開幕最終週、大雨・・・

こう言う条件下の1200mでは、ダート血統が激走する事も多く「道悪血統」の欄に印がある馬には注意が必要です。

◎12番レガテアドール

父:サトノクラウン(欧ノーザンダンサー系)

母父:アドマイヤマックス(Pサンデー系)

祖母父:ヨナグスカ(米ブラッシンググルーム系)

米国牝系の仕上がりの早さが受け継がれた牝系ファミリーで、2歳の夏からガンガン走って、2歳の秋にはピークアウトを迎える「超早熟牝系ファミリー」の構成員です。

また、この牝系は洋芝適性が高く、  
2歳夏の函館1200mは鬼のように走ります。

父は道悪と非主流条件で活躍したサトノクラウン。

母父アドマイヤマックスは、超消耗戦の高松宮記念を勝った  
ノーザンテーストを母父に持つ「底力型」Pサンデー系種牡馬。

祖母父は米国ダートのスプリントG1馬。

もともと函館2歳Sは、父か母父にPサンデー系を  
持っている馬が過去10年で16頭も馬券になっている  
「Pサンデー御用達レース」でもあります。

サトノクラウンのタフさと、ノーザンテーストの底力、  
ブラッシンググルーム系のタフな持続力に加え、  
2歳夏だけで終わる打ち上げ花火のような牝系。

また、過去10年で馬券になった30頭中28頭が  
該当していた「初勝利の勝ち時計が基準タイム以下」  
と言う点もクリアしております。

函館2歳Sと言うレースと、今年の条件に  
これ程マッチした馬は他にありませんから  
この◎でダメなら諦めがつくと言うものです。

#### ★4番タヤスロンドン

父：シャンハイボビー(米ストームバード系)

母父：スズカマンボ(Dサンデー系)

祖母父：フォートリック(米ニアークティック系)

曾祖母父：セクレタリアト(米ポールドルーラー系)

父は米国の2歳ダートG1馬。

祖母父フォートリックはG1未出走でしたが、  
デビューから9連勝で米国ダートのスプリントG2を3勝。  
産駒のフェイヴァリットリックは、デビューから8連勝で  
米国の2歳G1を2鞍制覇し、2歳にして米国の年度代表馬となりました。

とにかく早熟強化能力が凄まじい血統で、  
これは牝系ファミリーの2歳夏戦績にも大きく影響しており、  
ファミリーの2歳夏「洋芝実績」は、16頭が出走して  
8頭が馬券絡み。函館1200mに限定すれば  
複勝率は62.5%に及ぶ当コースの2歳戦御用達牝系です。

血統の字面はダート血統ですが、  
米国型ダート血統は、2歳戦では芝適性が高く、  
また、今回予想される馬場状態も追い風になるでしょう。

大穴で一発あるとすればコノ馬です。

馬券

EZ-WIN推奨馬券

馬連・3連複ボックス:2・4・12・13

くまもん馬券

複勝:4番

ワイド:4-1・2・9・12・13

単勝:12番

馬連:12-1・2・4・9・13

3連複フォーメーション30点

12-1・2・4・9・13-印全頭

EZ-WIN総合評価シート		23.7.15 (土) 中京11R 関ヶ原S 芝2000B 3歳上3勝定量 15:35																					
間隔	総合評価点数	予想印	枠番	馬番	馬名	性別	年齢	負担重	予想人気	相対指数	トレンド血統	最終調教評価	中間調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	ローテ評価レシ等
7	8		1	1	栗)ムエックス	牡	5	58	11					3,10	9,6	11,13	11	76	1	国分優	大根田	展	
6	35		2	2	栗)メイショウブレゲ	牡	4	58	5	A				10,1	15,6	9,11	24	73	18	泉谷楓	本田優	R	
4	29	×	3	3	栗)シンシアウィッシュ	牝	4	56	2	B				6,5	5,5	7,5	27	75	18	松山弘	吉村圭	展	
16	14		4	4	栗)オールザワールド	牡	6	58	8					9,16	9,7	6,14	16	117	14	幸英明	中竹和	R	
10	61	▲	5	5	栗)レッドラディエンス	牡	4	58	1	A				7,1	2,3	5,1	57	83	50	川田将	友道康	R	
6	31	△	6	6	栗)サウンドウォリアー	牡	5	58	4	A				3,5	1,10	4,2	20	152	18	松若風	高橋康		左
5	42	×	6	7	美)ダノングロワール	牡	6	58	10	A				4,13	6,2	1,8	4	155	3	酒井学	国枝栄	展	左
6	42	◎	7	8	栗)レヴェツァ	セ	5	58	7	A	血			8,1	7,9	6,6	13	97	6	団野大	斉藤崇	R	左
3	37	△	7	9	栗)リフレミング	牡	5	58	3	A		C+	▲	3,5	11,4	10,1	50	90	18	藤岡康	鮫島一		
6	33	★	8	10	栗)アップデート	牡	4	58	9	B				11,1	4,15	10,16	15	80	6	菱田裕	杉山晴	R	
3	40	○	8	11	美)ファユエン	牝	5	56	6	A				12,2	除外	12,1	16	117	6	岩田望	勢司和	展	

このコースで行われる3歳以上のレースは78.5%の確率で「瞬発戦」となっております。

直線の長い中距離の瞬発戦となれば、主流血統が遺憾なく能力を発揮します。

このレースは、逃げ馬不在の小頭数開催で、まず瞬発戦になると想定しております。

中京2000mのトレンド血統はドウラメンテ。

トラックバイアスは、上り時計の速さが要求される馬場で外枠有利。7月開催の同コース連対馬10頭の内6頭が6枠より外の枠でした。

本命は7枠8番レヴェツァ

トレンド血統のドウラメンテ産駒

母はアルゼンチンのG1(芝2200)勝ち馬。

母の従兄弟ディアデラノビアは、2000m重賞の

愛知杯とフローラSを勝っておりました。

前走は苦手な右回りで内回りの阪神2000mでしたが最後の脚色は優勢で、もう少し直線距離があれば2着はあったらと思うさせる末脚でした。

得意の左回りに替わるここで変わり身を見せるはず。

★10番アップデートはエピファネシア産駒。

同産駒の2000m勝ち星は中京が最多です。

前走の阪神2000mは、2000m戦の中でエピファ産駒が最も勝てないコースであり、前走はジョッキーの判断も

あまり褒められたものではなく、込み合う内に突っ込んで再三にわたり進路を切り替えるロスが多い競馬でした。

それでもゴール前の伸び脚には見るべきものがあり、あー、やっぱりエピファは内回りあかんあ…と感じたレースでした。

今回はエピファ産駒が最も得意なコースで、鞍上も当コースの穴ジョッキー菱田殿に乗り替わり。トラックバイアスを味方につけて一変するかも知れません。

馬券

複勝:10番

ワイド3頭ボックス:8・10・11

馬連:8-5・6・9・10・11

3連複1頭軸:8-印全頭

		EZ-WIN総合評価シート			23.7.15 (土) 福島11R パーデンパーデンC 芝1200B 3上3勝定量 15:45																		
間隔	総合評価点数	予想印	枠番	馬番	馬名	性別	年齢	負担重	予想人気	相対指数	トレンド血統	最終調教評価	中間調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	ローテ評価レシ等
4	32		1	1	栗)デュガ	牡	4	58	6	A				10,2	12,1	13,3	9	40	9	菅原明	森秀行		
14	38	▲	2	2	美)ウィリン	牝	4	56	2	A	△			2,9	1,6	4,2	40	100	40	津村明	林徹		
2	6		3	3	美)ジーガーロンシャン	牡	6	58	11					13,13	地方	地方	3	91	6	武士沢	土田稔		
5	14		4	4	栗)ピアイ	牝	6	56	8	C		C+		1,12	6,16	2,14	0	0	6	内田博	畑端省		
5	23	×	5	5	栗)グレイトゲイナー	牡	6	58	9	B	△	▲	▲	13,6	4,14	11,10	11	60	6	田辺裕	森秀行		
9	32	△	6	6	栗)アドヴァイス	牝	4	56	3	A	△		▲	1,7	1,4	1,16	10	18	27	三浦皇	中村直		
2	20	×	6	7	美)ヒロノトウリョウ	牡	7	58	10		△			12,9	15,4	11,11	0	120	2	丸田恭	蛭名利	R	
12	36	△	7	8	栗)ショウナンハクラク	牡	4	58	1	A			D	9,3	3,1	5,10	50	106	40	角田大	松下武		
2	29	◎	7	9	栗)タイセイブリリオ	牡	4	58	5	B	注	C		1,5	1,9	1,8	29	75	27	石橋脩	大橋		
5	33	○	8	10	栗)オタルエパー	牡	4	58	4	A	△		C	6,15	4,6	2,16	22	90	27	北村宏	中竹和	WR	
14	16	△	8	11	美)ビーオンザマーチ	牝	4	56	7	B	△			7,9	5,12	1,8	4	50	6	戸崎圭	林徹		

最近の福島はパワータイプのディープ系が走りやすい馬場。

◎9番タイセイブリリオ

父:ディープブリランテ(ディープ系)

父母父:欧ネヴァーベンド系

この馬は1200mで逃げると止まりません。

そしてその場合、一緒に馬券になりやすいのは

ロベルト持ち、欧ナスルーラ持ち、Pサンデー持ち。

馬券

馬連:9-2・6・8・10・11

3連複1頭軸流し

9-印全頭

## EZ-WIN予想の馬券構築について

EZ-WIN予想に打っている印によって  
おススメの馬券は、以下の通りとなります。

馬連

◎から流し。相手は○▲★☆△

通常は4～5点になります。

3連複フォーメーション

買目平均は30点前後になりますが

10万級の大きな馬券を取りこぼして悔しい思いを  
しない為には、トリガミの覚悟も必要です。

1列目：◎

2列目：○▲★☆△

3列目：印全頭

ワイド

★ー◎○▲

★の単複